# 2018年度第1四半期 IR説明資料

(2019年3月期第1四半期)

2018年8月7日

不二製油グループ本社株式会社

# 目次

1	連結損益概要	•••	3 ページ
2	決算のポイント		3
3	営業利益分析		4
4	連結 貸借対照表		5
5	連結 キャッシュ・フロー		5
6	連結 指標		5
7	売上高・営業利益(セグメント別)		6
8	売上高·営業利益(地域·部門別)		7
9	【不二製油(日本)】主要製品別 国内販売数量·売上高 (対前年同期比)		8
10	中計戦略製品群 販売数量		8
11	主要関連原料相場(主要関連原料相場推移/主な為替レート)		9
12	(1)エリア別 日本		10
12	(2)エリア別 アジア		10
12	(3)エリア別 米州		11
12	(4)エリア別 欧州		11
13	設備投資額・減価償却費の推移		12
14	配当の推移		12
15	中期経営計画		13
16	トピックス		13

#### ◆1. 連結損益概要

(単位:億円)

							<u>(                                    </u>	単位:億円)
		17年度	18年度	前年同	別期比	18年度	前其	肚
		1Q実績	1Q実績	増減額	増減率	予想	増減額	増減率
	油脂	282	278	<b>▲</b> 4	<b>▲</b> 1.3%	1,171	+39	+3.4%
売上高※	製菓・製パン素材	394	397	+2	+0.6%	1,668	+104	+6.6%
九工同本	大豆	98	89	<b>▲</b> 8	▲8.3%	381	+1	+0.3%
	合計	774	764	<b>▲</b> 9	<b>▲</b> 1.2%	3,220	+144	+4.7%
	油脂	15	16	+1	+8.3%	73	▲0	▲0.6%
	製菓・製パン素材	37	42	+5	+13.3%	137	+7	+5.6%
営業利益※	大豆	11	9	<b>▲</b> 2	<b>▲</b> 17.6%	41	+6	+15.6%
	連結調整・グループ管理費用	▲ 8	▲ 8	▲0	_	▲37	<b>▲</b> 4	+12.4%
	合計	54	58	+4	+7.7%	213	+8	+4.0%
	営業利益率	7.0%	7.6%	+0.6pt	_	6.6%	▲0.1pt	_
経常利益		53	57	+4	+7.8%	207	+7	+3.6%
親会社株主	Eに帰属する四半期純利益	34	35	+1	+3.8%	140	+3	+1.9%
EBITDA		78	78	<b>▲</b> 0	▲0.4%	328	+34	+11.7%
ROE		8.9%	8.8%	<b>▲</b> 0.1pt	_	8.8%	0.0pt	_
営業キャッシ	<b>/</b> ュフロー	70	57	▲13	▲18.0%	302	+20	+7.1%
投資キャッシ	/ュフロー	▲39	<b>▲</b> 46	<b>▲</b> 7	▲18.4%	▲196	<b>▲</b> 51	▲35.1%
フリーキャッシ	シュフロー	31	11	▲20	<b>▲</b> 63.1%	106	▲31	▲22.6%
NET有利于	子負債	510	445	<b>▲</b> 64	<b>▲</b> 12.6%	439	+3	+0.7%
NET運転資	<u></u>	613	617	+3	+0.5%	637	+4	+0.6%
NET有利于	子負債/EBITDA	1.6倍	1.4倍	▲0.2倍	_	1.3倍	▲0.2倍	_
CCC(キャッ	シュコンバージョンサイクル)	103日	103日			100日	3日短縮	

<sup>※</sup>売上高は、18年度からフジオイルタイランド社のセグメントを油脂部門から製菓・製パン素材部門にセグメント変更。対前年同期比は修正済み。 営業利益は、17年度までグループ管理費用を各セグメントに配分を行っていたが、18年度からは、グループ管理費用を外出しして計上。 17年度1Qは遡及修正済み。18年度の増減額、増減率は17年度のグループ管理費用を外部に計上した数値。 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」に伴い、17年度は遡及修正済み。

#### ◆2. 決算のポイント

#### ▶ 18年度第1四半期実績

・ 採算重視の販売戦略を行った日本の油脂、米州の製菓・製パン素材が牽引し増益を確保した。

・ 油脂: 北米での定期修繕及び寒波の影響があったが、日本での採算を重視した販売の継続、

欧州での原料における原価の改善により増益となった。

・ 製菓・製パン素材: 東南アジアでの調製品の利益減少があったものの、中国でのフィリング等の堅調な販売に加え、

ブラジルの採算改善により増益となった。

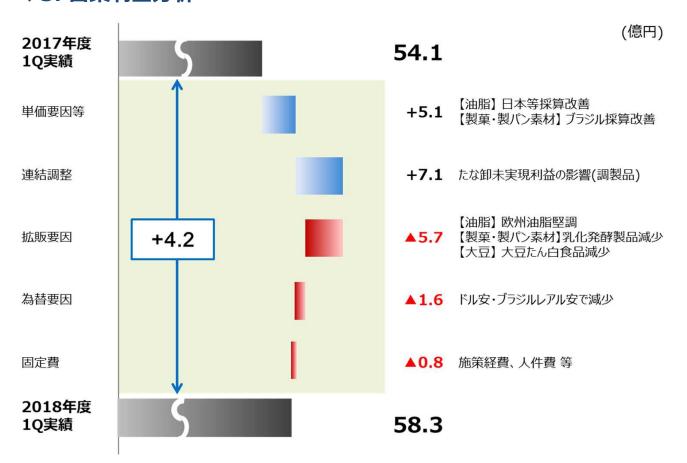
・ 大豆: 大豆たん白素材を中心とする高付加価値品が堅調だったことに加え、中国大豆事業の収益改善があったものの、

設備投資による一部工場の休止及び工場再開後の販売遅れなどにより減益となった。

• 当期純利益: 大阪北部地震の影響により特別損失4.6億円を計上。

CCCは、前年同期と同じ103日。

# ◆3. 営業利益分析



# ◆4. 連結 貸借対照表

(単位:億円)

				( : : : : : :
	17年度 期末	18年度 1Q末	前期末比	主な増減要因
流動資産	1,308	1,293	<b>▲</b> 16	現預金の減少、たな卸資産の減少
固定資産	1,399	1,389	<b>▲</b> 11	のれんの減少
資産合計	2,707	2,681	▲26	
有利子負債	566	567	+1	
その他負債	492	487	<b>▲</b> 6	仕入債務の減少
負債合計	1,058	1,053	<b>▲</b> 5	
純資産合計	1,649	1,628	▲21	利益剰余金の増加、 為替換算調整勘定の減少

# ◆5. 連結 キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	17年度 1Q	18年度 1Q	前年同期比	主な増減要因
税引前当期純利益	53	52	<b>▲</b> 1	
減価償却費	26	27	+1	
他増減	<b>▲</b> 9	▲ 21	▲12	
営業キャッシュ・フロー	70	57	▲13	
投資キャッシュ・フロー	▲ 39	<b>▲</b> 46	<b>▲</b> 7	
フリー・キャッシュ・フロー	31	11	▲20	
借入金等による調達・返済	▲ 38	7	+45	
配当支払·自己株取得等	<b>▲</b> 19	<b>▲</b> 21	<b>▲</b> 3	
財務キャッシュ・フロー	▲ 58	<b>▲</b> 15	+43	
為替変動による現金及び現金同等物への影響	<b>▲</b> 1	<b>▲</b> 5	<b>▲</b> 4	
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	2	_	<b>▲</b> 2	
現金及び現金同等物増減額	▲ 28	▲ 8	+19	
現金及び現金同等物残高	101	122	+21	

<sup>(</sup>注)・減価償却費には、有形固定資産及び無形固定資産等の償却費を含めています。

# ◆6. 連結 指標

(単位:億円)

	16年度	17年度	17年度	18年度	18年度
	実績	1Q	実績	1Q	予想
設備投資額	136	33	147	41	200
減価償却費	96	24	100	25	109
有利子負債	657	611	566	567	561
純資産(非持除く)	1,507	1,511	1,602	1,582	1,600
1株当たり純資産	1,754円	1,758円	1,864円	1,841円	1,861円
総資産	2,721	2,670	2,707	2,681	2,723
自己資本比率	55.4%	56.6%	59.2%	59.0%	58.8%
D/Eレシオ	0.44	0.40	0.35	0.36	0.35
ROE	8.3%	8.9%	8.8%	8.8%	8.8%
ROA	7.3%	7.9%	7.4%	8.5%	7.6%
売上高営業利益率	6.7%	7.0%	6.7%	7.6%	6.6%

<sup>(</sup>注)・減価償却費は、有形固定資産の減価償却費を表示しています。

<sup>・</sup>現金及び現金同等物増減には、現金及び現金同等物に係る換算差額を含めています。

<sup>・</sup>純資産は非支配株主持分を除いた普通株式に係る純資産額を表示しています。

<sup>・</sup>D/Eレシオ=有利子負債÷純資産(非支配株主持分除く)

<sup>・</sup>ROE=親会社株主に帰属する当期純利益÷純資産

<sup>·</sup>ROA = 経常利益÷総資産

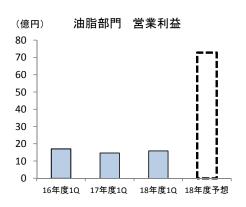
# ◆7. 売上高・営業利益(セグメント別)

#### 油脂部門

/H4/3H H				
		16年度	17年度	18年度
		1Q実績	1Q実績	1Q実績
売上高		258	282	278
	前期比	1	+9.3%	<b>▲</b> 1.3%
営業利益		17	15	16
	営業利益率	6.6%	5.2%	5.7%
	前期比	ı	<b>▲</b> 13.7%	+8.3%

(単位:億	急円)
18年	度
予想	₹.
1	,171
+3	3.1%
	73
6	5.2%

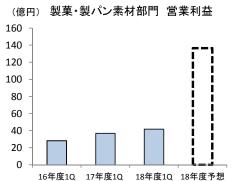
▲0.1%



## 製菓・製パン素材部門

		16年度	17年度	18年度
		1Q実績	1Q実績	1Q実績
売上高		362	394	397
	前期比	1	+8.8%	+0.6%
営業利益		28	37	42
	営業利益率	7.8%	9.4%	10.5%
	前期比	-	+30.6%	+13.3%

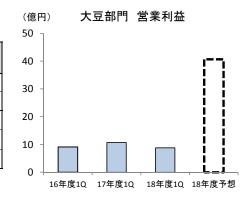




## 大豆部門

		16年度 1Q実績	17年度 1Q実績	18年度 1Q実績
売上高		97	98	89
	前期比	1	+0.2%	▲8.3%
営業利益		9	11	9
	営業利益率	9.4%	11.0%	9.8%
	前期比	_	+17.1%	<b>▲</b> 17.6%

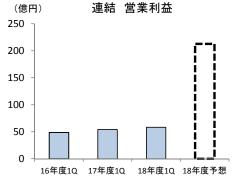
(単位:億円) 18年度 予想 381 +0.3% 41 10.7% +14.7%



## 連結業績

进州未	小貝				
		16年度 1Q実績	17年度 1Q実績	18年度 1Q実績	
売上高		718	774	764	
	前期比	_	+7.8%	<b>▲</b> 1.2%	
営業利益		49	54	58	
	営業利益率	6.8%	7.0%	7.6%	
	前期比	_	+11.3%	+7.7%	
(注)					

(単位:億円) 18年度 予想 3,220 +4.7% 213 6.6% +4.0%



フ・ファイルタイランド社のセグメント変更(油脂部門→製菓・製パン素材部門)を遡及修正済み。 グループ管理費用は、各セグメント営業利益に含まない。

グループ管理費用:16年度1Q585百万円、17年度1Q820百万円、18年度1Q833百万円

#### ◆8. 売上高·営業利益(地域·部門別)

#### (1). 売上高

【連結売上高】 (単位:百万円)

	年度	日2	<b>k</b>	アジ	アジア		州	欧州	州	連結計	
		実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
	2018 1Q	9,205	▲201	5,550	366	7,200	<b>▲</b> 682	5,870	152	27,825	▲364
油脂	2017 1Q	9,406	455	5,184	295	7,882	690	5,718	962	28,189	2,401
	2016 1Q	8,951		4,889		7,192		4,756		25,788	
製菓•	2018 1Q	24,482	<b>▲</b> 47	8,285	740	6,894	<b>▲</b> 453			39,661	239
製パン素材	2017 1Q	24,530	<b>▲</b> 509	7,545	1,505	7,347	2,187			39,422	3,183
表バノ糸的	2016 1Q	25,039		6,040		5,160				36,239	
	2018 1Q	8,216	<b>▲</b> 906	732	99					8,947	▲807
大豆	2017 1Q	9,122	193	633	<b>▲</b> 170					9,754	23
	2016 1Q	8,929		802						9,731	
	2018 1Q	41,903	<b>▲</b> 1,154	14,567	1,205	14,094	<b>▲</b> 1,135	5,870	153	76,434	<b>▲</b> 932
売上高計	2017 1Q	43,057	138	13,362	1,631	15,229	2,877	5,717	961	77,366	5,607
	2016 1Q	42,919		11,731		12,352		4,756		71,759	

<sup>(</sup>注)上記売上高は、外部顧客への売上高です(内部取引は消去後の売上高)。

#### (2). 営業利益

【連結営業利益】 (単位:百万円)

								( <del>+</del> 12.	ш/эг э/						
	年度	日本	<u> </u>	アジ	ア	米/	州	欧边	<u> </u>	連結	調整	グループ管理費用		連結計	
		実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
	2018 1Q	739	413	416	<b>▲</b> 182	322	▲225	79	12	40	105			1,596	123
油脂	2017 1Q	326	<b>▲</b> 130	598	63	548	186	67	▲294	<b>▲</b> 65	<b>▲</b> 58			1,473	▲234
	2016 1Q	457		535		362		362		<b>▲</b> 7				1,707	
製菓・	2018 1Q	1,858	▲123	517	▲299	1,448	283			359	632			4,182	492
	2017 1Q	1,980	<b>▲</b> 71	816	190	1,166	1,002			▲272	▲256			3,690	865
製パン素材	2016 1Q	2,051		626		164				▲16				2,825	
	2018 1Q	821	▲229	2	34					58	8			880	▲188
大豆	2017 1Q	1,051	287	<b>▲</b> 32	<b>▲</b> 118					50	<b>▲</b> 13			1,068	156
	2016 1Q	764		86						63				912	
	2018 1Q	56	<b>▲</b> 6	6	28	7	14			<b>▲</b> 69	▲35			0	
連結調整	2017 1Q	62	▲22	▲22	<b>1</b>	<b>▲</b> 7	<b>▲</b> 12			<b>▲</b> 34	34			0	
	2016 1Q	84		▲21		5				<b>▲</b> 68				0	
Hìu →	2018 1Q											▲833	<b>▲</b> 13	▲833	▲13
グループ	2017 1Q											▲820	▲236	▲820	▲236
管理費用	2016 1Q											<b>▲</b> 585		<b>▲</b> 584	
	2018 1Q	3,473	54	940	<b>▲</b> 420	1,777	71	79	12	388	709	▲833	<b>▲</b> 13	5,826	415
営業利益計	2017 1Q	3,419	64	1,360	135	1,706	1,176	67	▲294	▲321	▲293	▲820	▲236	5,411	551
	2016 1Q	3,355		1,225		530		361		▲28		<b>▲</b> 584		4,860	
		-/000		-,		000						_00.		.,000	

#### ■ ポイント

#### ▶ 18年度第1四半期

- ・ 2018年度より、グループ本社および一部エリア統括会社で計上するグループ管理費用を、外出しで表示するよう変更している。各期1Qは遡及修正済み。
- フジオイルタイランド社のセグメント変更(油脂部門→製菓・製パン素材部門)を遡及修正済み。
- ・グループ管理費用は、各セグメント営業利益に含まない。
- ・ 日本 : 油脂は、採算性を重視した販売の継続により採算が改善し、大幅増益。

製菓・製パン素材はお土産向け等のチョコレートの堅調な販売が続いたが、乳化発酵素材の減少などにより減益となった。

大豆は、高機能付加価値品の販売が堅調だったものの、大豆たん白食品の工場能力増による停止期間の影響等により減益となった。

・ アジア: 油脂は、東南アジア・中国でのチョコレート用油脂の販売増加も減益。製菓・製パン素材は中国でのフィリング等の好調が続いたが、

東南アジアの調製品の採算悪化により減益。大豆は高付加価値品の拡販、採算重視の販売により黒字を確保。

・ 米州: 油脂は、北米での寒波による工場停止等の影響により減収。製菓・製パン素材はブラジルの採算改善により増益。

・ 欧州: 原材料の採算改善により増益。

・ 連結調整 製菓・製パン素材でのたな卸未実現利益の影響で増益。

# ◆9.【不二製油(日本)】主要製品別 国内販売数量·売上高

(対前年同期比%)

			2016			20	17			2017	2018	 2018
製品群	参考		(年間)	10	20	(上期計)	3Q	40	(下期計)	(年間)	10	(年間予想)
A (7) L (1)	フライ用油脂・スプレー油・	数量	104%	99%	91%	95%	84%	90%	87%	91%	96%	97%
食用加工油脂	冷菓用油脂 粉末油脂 など	売上	101%	107%	97%	102%	91%	93%	92%	97%	94%	97%
チョコレート用油脂	CDE CDC CDD	数量	109%	105%	90%	97%	102%	100%	101%	99%	96%	99%
ナヨコレートナガン出加日	CBE+CBS+CBR	売上	106%	101%	89%	94%	99%	99%	99%	97%	97%	98%
油脂		数量	105%	99%	91%	95%	86%	91%	88%	92%	96%	98%
/田/旧		売上	102%	105%	94%	99%	93%	94%	93%	96%	96%	98%
チョコレート	アイス用・コーティング用 成型チョコレート	数量	104%	99%	101%	100%	99%	107%	103%	102%	102%	99%
יו ארבי.	カラーチョコレートなど	売上	105%	99%	100%	99%	99%	103%	101%	100%	101%	100%
クリーム	ホイップクリーム ドリンクベース	数量	97%	93%	105%	98%	110%	110%	110%	104%	104%	102%
79-A	練り込み用クリーム など	売上	96%	89%	105%	96%	107%	111%	109%	103%	106%	105%
マーカ゛リン・ショートニンク゛	マーガリン	数量	99%	100%	94%	97%	98%	100%	99%	98%	96%	101%
₹-N りブ・ショート=ブク	ショートニング	売上	96%	100%	96%	98%	99%	99%	99%	99%	98%	107%
調製品	粉乳調製品	数量	75%	63%	100%	80%	110%	94%	102%	90%	139%	108%
洞袋印	バター調製品など	売上	73%	69%	104%	86%	124%	112%	118%	101%	145%	105%
製菓・製パン素材		数量	97%	95%	100%	97%	102%	103%	103%	100%	101%	101%
表来・表ハノ糸的		売上	98%	97%	101%	99%	102%	102%	102%	101%	101%	103%
大豆たん白素材	粉状大豆たん白	数量	100%	105%	106%	105%	100%	100%	100%	103%	104%	106%
八立た/0口来初	粒状大豆たん白	売上	97%	101%	102%	101%	97%	99%	98%	100%	104%	108%
大豆たん白食品	冷凍豆腐 がんもどき	数量	97%	94%	99%	97%	84%	81%	83%	89%	83%	103%
八丑/2/0口民間	豆腐ハンバーグ など	売上	98%	94%	101%	98%	84%	84%	84%	91%	86%	104%
機能剤	水溶性大豆多糖類	数量	108%	106%	111%	108%	96%	99%	98%	103%	96%	112%
(成形)	大豆ペプチド	売上	108%	108%	114%	111%	97%	102%	100%	105%	97%	116%
原豆乳	業務用豆乳	数量	97%	92%	103%	98%	106%	93%	99%	98%	95%	101%
冰豆孔	未伤用立孔	売上	94%	93%	103%	98%	108%	94%	101%	99%	95%	104%
大豆		数量	101%	95%	99%	97%	97%	96%	96%	97%	98%	104%
八丑		売上	99%	100%	104%	102%	93%	94%	93%	97%	96%	109%
合計		数量	101%	97%	96%	96%	93%	96%	95%	95%	98%	100%
ㅁ히		売上	99%	100%	100%	100%	98%	98%	98%	99%	99%	103%

注) 社内区分変更のため、一部過去に配布の資料と数値が異なります

## ◆10. 中計戦略製品群 販売数量

(対前年同期比%)

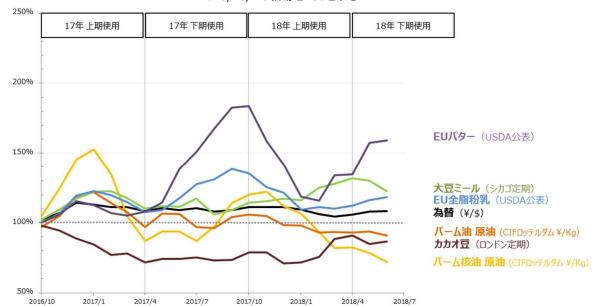
製品群	内容		2016			20	17			2017	2018	2018
<b>表印件</b>	内台		(年間)	1Q	2Q	(上期計)	3Q	4Q	(下期計)	(年間)	1Q	(年間予想)
		アジア	114%	93%	98%	95%	133%	111%	122%	109%	110%	130%
チョコレート用油脂	CBE•CBS•CBR	米州	107%	89%	89%	89%	76%	88%	82%	85%	104%	117%
アコンレード州が田旭	CBE·CBS·CBR	欧州	102%	113%	91%	102%	100%	105%	102%	102%	92%	93%
		海外計	109%	95%	93%	94%	106%	102%	104%	99%	104%	118%
	アイス用チョコレート	アジア	116%	120%	118%	119%	135%	102%	116%	117%	109%	119%
チョコレート	コーティング用チョコレート 成型チョコレート	米州	102%	100%	72%	89%	91%	89%	90%	89%	93%	111%
ナコレート	パーストチョコレート	欧州	113%	114%	106%	110%	104%	101%	102%	105%	122%	112%
	カラーチョコレートなど	海外計	107%	106%	84%	99%	106%	95%	100%	100%	99%	114%
クリーム	ホイップクリーム など	アジア	102%	93%	112%	105%	131%	136%	134%	119%	135%	131%
マーガリン・ショートニング	マーガリン・ショートニング	アジア	112%	112%	114%	113%	116%	104%	110%	110%	95%	113%
フィリング	カスタードクリーム など	アジア	152%	160%	159%	160%	178%	145%	159%	160%	161%	117%
水溶性大	豆多糖類	数量	108%	106%	111%	108%	99%	103%	101%	105%	98%	113%
USS (Ultra So	USS (Ultra Soy Separation)		129%	129%	117%	123%	123%	86%	104%	114%	65%	125%

# ◆11. 主要関連原料相場

- ・当グループ事業に影響のある主な原料の国際相場について、円換算した価格を指数化し一覧化したものであり 実際の使用原料相場とは相違があります。
- ・当グループの原料手当て期間に合わせ、使用時期と手当時期を半年ずらして表示しています。

#### 主要関連原料相場推移(円換算後)

※2016/10/1の相場を100とする



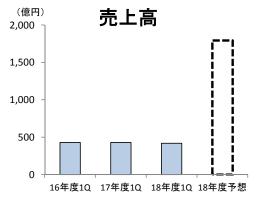
#### 主な為替レート

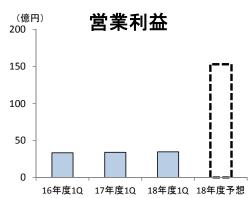
・P/L:期中平均レート、B/S:期末レート

		2017年度	2017年度	2018年度	対前年	同期	2018年度
		1Q	期末	1Q	差	増減率	予想
\$	P/L	113.64	112.19	108.30	▲ 5.34	<b>▲</b> 4.7%	113.00
Þ	B/S	112.19	113.00	106.24	▲ 5.95	<b>▲</b> 5.3%	
DDI	P/L	36.17	35.16	33.40	▲ 2.77	<b>▲</b> 7.7%	34.65
BRL	B/S	35.41	34.16	31.97	<b>▲</b> 3.44	<b>▲</b> 9.7%	
6	P/L	121.08	126.67	133.22	+12.14	+10.0%	133.94
€	B/S	119.79	134.94	130.52	+10.73	+9.0%	
元	P/L	16.57	16.63	17.05	+0.48	+2.9%	17.08
<i>/</i> L	B/S	16.29	17.29	16.92	+0.63	+3.9%	

<sup>・</sup>当グループでは、仕入れは為替予約を用いて実施しています。

## ◆12(1). エリア別 日本



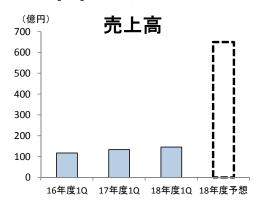


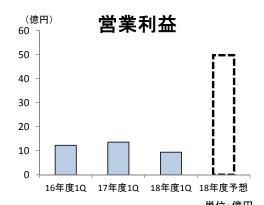
16年度 17年度 18年度 10 1Q 1Q 売上高 429 419 431 前期比 +1.1% +0.3% ▲2.7% 営業利益 34 34 35 営業利益率 7.8% 7.9% 8.3% 前期比 +1.9% +1.6%

単位:億円 18年度 通期予想 1,795 +2.1% 153 8.5% +2.3%

- ▶ 18年度1Qは、売上高は油脂の採算重視の販売、乳化発酵素材及び大豆食品の減少により減収。 営業利益は、油脂の採算の向上、チョコレートの販売伸長等により増益。
- ▶ 18年度通期では、乳化発酵素材の採算改善を進めることに加え、チョコレートの販売拡大の継続 大豆の高付加価値品の拡販による増益でカバーし増益の計画。

# ◆12(2). エリア別 アジア



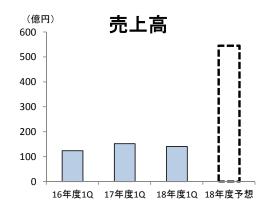


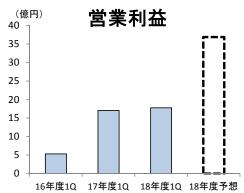
		16年度	17年度	18年度
		1Q	1Q	1Q
売上高		117	134	146
	前期比	▲9.1%	+13.9%	+9.0%
営業利益		12	14	9
	営業利益率	10.4%	10.2%	6.5%
	前期比	-	+11.0%	▲30.9%

単位: 10円
18年度
通期予想
650
+13.8%
50
7.7%
+5.2%

- ▶ 18年度1Qは、中国のフィリング、マーガリンを中心に数量増により堅調に推移したが、 東南アジアの調製品の利益減少により減益。
- ▶ 18年度通期では、中国が大豆の高付加価値品およびフィリング等の販売増により増益、 東南アジアは製菓・製パン素材調製品の相場局面で減益も、油脂はチョコレート用油脂の 数量増により増益の計画。

# ◆12(3). エリア別 米州



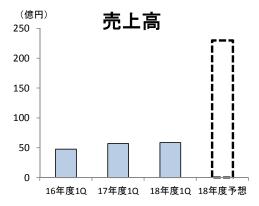


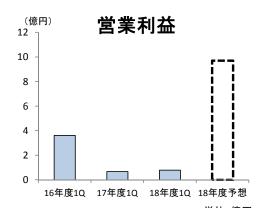
		16年度	17年度	18年度
		1Q	1Q	1Q
売上高		124	152	141
	前期比	+102.5%	+23.3%	<b>▲</b> 7.5%
営業利益		5	17	18
	営業利益率	4.3%	11.2%	12.6%
	前期比	_	+221.7%	+4.2%

単位:億円 18年度 通期予想 545 +7.3% 37 6.8% +0.0%

- ▶ 18年度1Qは、油脂事業で、北米での定期修繕及び寒波の影響があったが、 ブラジルの採算改善により増益となった。
- ▶ 18年度通期では、北米のノートランス酸パーム油の堅調な販売、ブラジルでの販売数量回復等により、増収増益を計画。

# ◆12(4). エリア別 欧州



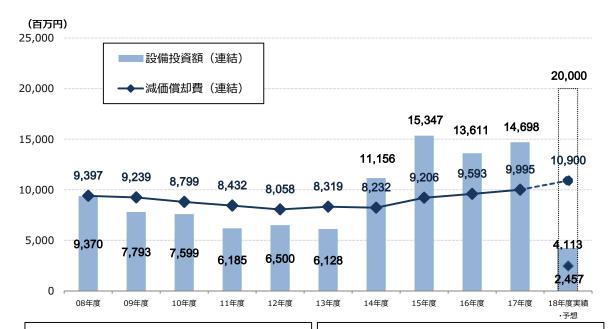


		16年度	17年度	18年度
		1Q	1Q	1Q
売上高		48	57	59
	前期比	+0.7%	+20.2%	+2.7%
営業利益		4	1	1
	営業利益率	7.6%	1.2%	1.3%
	前期比	_	▲81.4%	+17.3%

単位:億円
18年度
通期予想
230
<b>▲</b> 4.1%
10
4.2%
+125.3%

- ▶ 18年度1Qは、原料高騰の影響がなくなったことから採算が改善し増収増益で着地。
- ▶ 18年度通期では、引き続き、原材料の改善により増益を計画。

# ◆13.設備投資額・減価償却費の推移



#### 2018年度1Q実績

•設備投資

41億円

・主な投資内容

中国 フィリング・マーガリン 新拠点設立 11億円 中国 水溶性大豆多糖類 ライン増設 3億円

・減価償却 25億円

#### 2018年度予想

•設備投資

200億円

・主な投資内容

中国 フィリング・マーガリン 新拠点設立 37億円

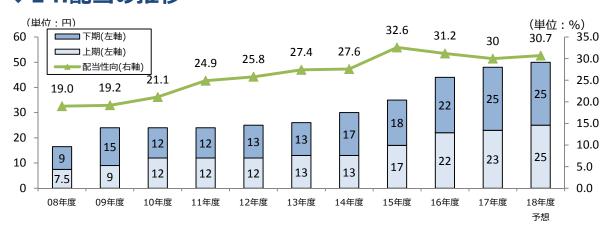
北米油脂新拠点設立 32億円

中国 水溶性大豆多糖類 ライン増設

9億円

·減価償却 109億円

# ◆14.配当の推移



単位:円

	08年度	09年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度 予想
上期	7.5	9	12	12	12	13	13	17	22	23	25
下期	9	15	12	12	13	13	17	18	22	25	25
配当性向	19.0%	19.2%	21.1%	24.9%	25.8%	27.4%	27.6%	32.6%	31.2%	30.0%	30.7%
合計	16.5	24	24	24	25	26	30	35	44	48	50

# ◆15. 中期経営計画

# ポートフォリオシフト 成長戦略 エリア戦略 東京 大学ウン 経営体制の整備 財務体質

# 基本戦略

#### 基本方針

- ①コアコンピタンスの強化
- ②大豆事業の成長
- ③機能性高付加価値事業の展開

④コストダウンとグローバルスタンダードへの統一

		16年度実績	17年度実績	18年度予想		20年度目標
ROE		8.3%	8.8%	8.8%		10.0%
	売上高純利益率	4.1%	4.5%	4.3%	_	約5%
	総資産回転率	107.5%	113.6%	118.3%	_	約115%
	財務レバレッジ	1.8倍	1.7倍	1.7倍	-	約1.8倍
EPS		140.8円	159.9円	163.0円	2年間のCAGR	EPS CAGR
	EPS成長率	31.2%	13.5%	1.9%	7.6%	8%以上
営業	利益	19,694	20,481	21,300	2年間のCAGR	営業利益 CAGR
	営業利益成長率	16.9%	4.0%	4.0%	4.0%	6%以上
株主造	還元 当性向)	31.2%	30.0%	30.7%	_	配当性向 30-40%
営業:	キャッシュフロー	165億円	282億円	302億円	2年間の累計 584億円	4ヵ年累計 1,000億円
CCC		110日	103日	100日	_	·
	売上債権	74日	76日	73日	_	CCC
	棚卸資産	65日	57日	56日	_	10日間の短縮
	仕入債務	29日	30日	29日		
設備	投資	136億円	147億円	200億円	2年間の累計 347億円	4ヵ年 600-700億円
M&A	4	_	_	_	_	500億円の資金確保

# **◆16.** トビックス

2018年5月	「グリーバンスメカニズム(苦情処理メカニズム)」構築
2018年6月	不二製油(張家港)フジサニープラザ済南を設立
	富士通と不二製油、情報システムに関する業務提携
	茨城大学と不二製油グループ本社が大学から企業へのクロスアポイントメント制度を実施
2018年7月	オーストラリアの業務用チョコレート製造企業買収
	「サステナビリティレポート2018」を公開
	<b>ハラルド社の出資持分変更</b>